



# めでいかいニュースVol.11

## 2015年9月号

### 白井桂子事務局長特集 & 金沢大会報告

#### 座右の銘

**ぶれない・あきらめない・やいとげる！**

#### 決意表明！

衛生医療評議会の仲間13万人を背負う事務局長として…

**みんなで考えて、みんなで悩んで、みんなで決めよう！  
組合員目線が一番にした労働運動をめざします！**

#### 目標

**医療職の幸福を追求したい！**

幸福は、その人によって違います。職によっても違います。ブクブクに太った赤ちゃんの正中静脈に一発で採血が成功したとき、ずっと急患対応していて一息ついてほっとしたとき、そんなささやかな幸福から、患者さんの心からのありがとうの言葉まで、たくさんの幸福の種類があります。あなたの幸福はどんな時に訪れるのでしょうか？その瞬間を支える労働組合でありたいという気持ちで頑張ります。

#### 看護師になったきっかけ


**5歳のときにVSDのOPをして、看護師さんが優しかったのであこがれました。**  
(裏)国家資格なので食いつぶれはないかと、中学生の時に思った…



衛生医療評議会 事務局長  
**白井 桂子**

生年月日 20世紀半ば過ぎの12月3日

出身単組 群馬県病院局職員労働組合

好きなもの 猫・ネコ 、映画

家族構成 長女 看護師  
長男 派遣労働者  
次女 介護士  
みんな独立し、  
空き巣症候群状態(；)

元気のみなもと なかまの笑顔(^\_^)

#### 地域医療提供体制と働き続けられる医療職場の実現を！

自治労衛生医療評議会  
1 看護職員の夜勤制限を、  
2 医療労働者の人員確保を。  
3 公立・公的病院の充実を。  
4 診療報酬の引き上げを。  
5 地域保健・精神保健の充実を。

衛生医療評議会は8月23日(日)、金沢市労済会館にて46県本部164人の参加で2016年度総会を開催した。はじめに、経過報告、2年間の取り組みの総括、特徴的な情勢と課題、各委員会取り組み報告と今後の課題が報告され、その後、衛生医療評議会2016・2017年度運動方針(案)、当面の闘争方針(案)が提案・承認された。続いて、各県本部の取り組み報告と新規加盟の紹介が行われ、今年度で退任となる伊藤邦彦事務局長より、今までの活動を支えていただいた衛生医療評議会13万人への感謝と、今後のさらなる発展を願うあいさつがあった。

#### 2016年度衛生医療評議会総会報告

「誠実に働く汗」とともにある  
**えさきたかしの活動を支援しよう！**

**えさきたかし  
衛生医療評議会課題の取り組み！**  
(県本部サイボウズガールンからダウンロードできます)





# 衛生医療評議会 野村議長 (東京都本部)

○これから始まる「新公立病院改革プラン」においては、前回培った経験をふまえ、制度や課題の周知、全国の動向について情報収集や提供に努め、今まで経験のない事例に対しても、組合の力量が十分に発揮できる体制を構築し、全力で取り組む決意です。今後も本部、県本部、病院単組が一体となって、この危機を、チャンスとしてとらえ、衛生医療評議会13万人の組合員に再度、組合の存在意義を示し、組織強化につなげることを目標として取り組みを進めます。

○少子高齢化の社会的課題に対応するため公的病院の役割は、さらに増しているにもかかわらず、病院職場の医療労働者は疲弊しており、人員確保・離職防止・復職支援が課題となっています。

さらに、「看護師の診療の補助における特定行為」が運用開始され、看護の業務量の増大、質・安全保障など、多くの問題が含まれていることから、当局側に対し、特定行為に関する個々の問題を提起し、協約を結ぶなど職場内の労働条件整備に向け取り組みます。

○衛生医療評議会はこのような情勢の真っ只中にあり、まさしく正念場という覚悟で、衛生医療評議会として精一杯取り組むのはもちろんですが、合わせて今大会で提起された「第4次組織強化・拡大のための推進計画」に基づき、ぜひ組織の問題として捉え、自治労総体として取り組みの強化を図っていただくことと要請します。

### <本部答弁>

○新公立病院改革について、改革の方向性によっては、組合の存続の危機にもなりうることから、自治労本部・県本部が一丸となって取り組む組織的重要課題として位置付け、これからの改革に全力で取り組みます。

○特定行為については、看護師の業務拡大に対しての「意欲」が「リスク」につながらないように、制度整備について省庁要請とともに、単組における交渉などの取り組みを組合員一丸となって進めます。また、特定行為など業務の拡大の前に、この間衛生医療評議会が力を入れてきた「看護職員200万人体制確保」や「チーム医療の推進」、「人員確保闘争」など職場改善の取り組みを強化します。

衛生医療評議会  
魚沼市職労  
山田 愛さんより

## 新潟県本部

- 厚生連の自治労加盟後の取組状況報告と人的、財政的支援要請
- 病院の指定管理者制度の伴う課題、阿賀野市水原郷病院に係る分限解雇撤回闘争状況報告および取組強化と支援要請。
- 公立病院改革ガイドライン・魚沼地域の病院再編の経過と現状、県本部の取組報告。
- 特定行為に対する厚労省対策等の取り組み支援の要請

### <本部答弁>

- 新潟厚生連労組の組織強化の取組み、「地域医療全国交流会」の新潟開催について、心より感謝申し上げます。
- 新潟厚生連4000人の加盟により、「公的病院組織対策PT」を立ち上げ、組織強化・拡大、競合対策に対し、今後も継続して取り組みを進めていきます。
- 経営形態の変更や、統合・再編提案などに対して、県本部・本部が協力した支援や、県本部が主催する対策会議に対しても積極的に関わっていきます。
- 特定行為については、本部として厚労省への要請、関係団体との協力等を行い、よりよい医療提供体制となるよう努めます。

## 岐阜県本部

○新たな「公立病院改革ガイドライン」に対する取組について、財政支援を含めた支援強化要請

### <本部答弁>

○今後、改革プランは、2020年まで継続されるため、継続的な取り組みとして、財政支援をはじめ、単組・病院における役員のスキルアップも視野に入れた取り組みを進めてまいります。

## 2015年度自治労中国地連 衛生医療評議会学習・交流会 報告

9月5日(土)～6日(日)岡山市・サン・ビーチO KAYAMAにて中国地連衛生医療評議会学習・交流会を開催した。

初日、日本カウンセラ協会の「職場でのメンタルヘルスについて」の講演を行い、ワールドカフェスタイルで、職場のメンタルヘルス問題について意見交換を行った。

午後からは、中国地連の各県本部から取り組む報告が行われ、県内状況や、各職場での取り組み課題について情報共有した。

その後、①病院財政分析②医療と介護の連携を担う保健師の役割について何?の分科会に分かれ、それぞれの専門的課題について知識を深めた。

1日目終了後の交流会には、えさきたかし議員もかけつけ、参加者一人一人と医療課題について意見交換を行った。

2日目は、元衛生医療評議会事務局長伊藤邦彦さんを講師に招き、①地域医療構想②新公立病院改革③地域医療介護総合確保基金④特定行為について講演を受けた。



重要☆集会日程!

## 2016年度 地域保健・精神保健セミナー

日時: 2015年12月12日(土)PM~13日(日)

場所: TKP市ヶ谷カンファレンスホール

## 2016年度地域医療集会(仮)

日時: 2016年2月27日(土)PM~28日(日)

場所: TOC有明